



2021年8月5日

各 位

上場会社名 帝国通信工業株式会社
代表者名 代表取締役社長 羽生 満寿夫
(コード番号 6763 東証第一部)
問合せ先 取締役上席執行役員 丸山 睦雄
(TEL 044-422-3831)

2022年3月期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2021年5月11日に公表いたしました2022年3月期の連結業績予想につきまして、下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2022年3月期第2四半期(累計)連結業績予想値の修正(2021年4月1日～2021年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 6,700	百万円 500	百万円 550	百万円 450	円 銭 45.69
今回発表予想 (B)	7,500	900	950	800	81.23
増減額 (B-A)	800	400	400	350	—
増減率 (%)	11.9	80.0	72.7	77.8	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2021年3月期第2四半期)	5,123	5	70	24	2.50

(2) 2022年3月期通期連結業績予想値の修正(2021年4月1日～2022年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 13,200	百万円 900	百万円 1,000	百万円 800	円 銭 81.23
今回発表予想 (B)	14,000	1,300	1,400	1,150	116.77
増減額 (B-A)	800	400	400	350	—
増減率 (%)	6.1	44.4	40.0	43.8	—
(ご参考) 前期実績 (2021年3月期)	12,022	755	883	755	76.74

2. 修正の理由

当第1四半期連結累計期間の当社グループの実績は、自動車電装市場や生活家電向け等の受注が引き続き好調を維持しており、売上が大きく増加するとともに、ゲーム機関連も堅調であり、売上、収益ともに想定を上回って進捗しております。第2四半期においても引続き好調な市場環境が継続することが見込まれ、また、損益面においては為替レートが想定より円安基調で推移していることから、第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、売上、損益ともに想定を上回るが見込まれます。

一方、第3四半期以降につきましては、世界的な半導体や材料の一部供給不足、材料費高騰、国際貨物需給ひっ迫などリスクが顕著化しており、受注面、損益面への影響や為替変動等懸念材料があり、不透明感が強く現時点で業績及び為替レートの予測が困難な状況であることから、当初の予想の変更は実施しておりません。

また、業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した見通しであり、実際の業績は新型コロナウイルス感染症の状況等様々な影響がありますが、その影響は業績予想には織り込んでおりません。

以上